









1933年  
母國・藝術界  
既往打診 [B]

● 時・歌壇  
この方面を見渡しても、時の流れが  
歌人と共に進するところで、その生  
活様式は實に難多である。しかし、今日彼等の生活がそのベ  
シテ、人生源ありあり、人生源ありあり、人生源ありあり。  
アナ系一派あり、プロ派あり、セ  
ンチ派あつて、何れもそれくの主張をもつてゐる。でもその首領にある

母國・藝術界

既往打診 [B]

母國・藝術界





## —A—

金を出して  
やつともらつた  
或る女はすぐ貰へる

聖市近郊で農業に従事してゐる某  
兵の義弟、高木良一(假名)氏は  
コロノの配給の不當に就いて左の  
如く語つた。

自分の義兄が近郊で農業を經營  
し、手不足になつて貰ふためにも  
来てので海裏の明穂さん二家  
族程申込んで居りました。處  
が丁度親類がやつて來るので、  
それな是が自分の方に配給して貰  
ふ様に案ねられました。處  
きました。一のことは丁度  
一年位になりますが一船が入港  
した日サントス自から月積醫  
本を携へて出向き命念のために  
さ明穂さんに依頼しましたが、  
全然受け付けられませんでした  
う云つて民衆を貰ひ受け  
るのも至つて困難なのでした  
移民の配給には相當費用も要す

るだらうと云ふので、實は五百

金は届いたのかどうか知りま

せんが依然移民の配給を受けま

し、でこれが抗議しまし

たら二週間後に二家族やつと貰

ひ受けることが出来ました。

かうしたことは今迄多く耳にし

て居ります。丁度義兄が配給を

受けにサントスに行つた時もコ

チアの某氏がこのことで痛く憤

氏の語つた處である

本紙前號に報道したごく、林大使一行は去る四日午後六時

ナス州及び北伯地方一帯巡視の途上つた

船直は當日イタキセキダエランダで撮影したもので、

これは邦人間には餘りに知れた某

利子が交換

× × ×

—B— 移民の配給に

—C— 更に書々

× × ×

…城代氏の手紙に…

で四十がらみの女がありますが

この人の申込みだと、今日船が

處で、私達が不思議に思ふことです

は例のコチアに一寸美貌の持主

で四十がらみの女がありますが

本件は本紙前號に發表した岸本

氏宛に城代義彦氏の手紙に對する

追加である

…城代氏の手紙に…

着くと云ふ前に申込んで、思

ふ様に配給を受けることが出来

る云ふのです

この人の申込みだと、今日船が

處で、私達が不思議に思ふことです

は例のコチアに一寸美貌の持主

で四十がらみの女がありますが

